

平成 24 年 度
事 業 報 告 書

自 平成 24 年 4 月 1 日
至 平成 25 年 3 月 31 日

社会福祉法人
沖縄県身体障害者福祉協会

平成 24 年度

事務局

事業報告

社会福祉法人

沖縄県身体障害者福祉協会

平成24年度事業報告（事務局）

I 総括

我が国の障害者福祉制度は、昨年10月より施行された「障害者虐待防止法」や今年4月より施行される「障害者総合支援法」、「障害者優先調達推進法」など障害者を取り巻く法制度は大きく変化し、新たな時代に対応する障害者福祉サービスが求められている。

沖縄県においても、平成24年5月に策定された「沖縄21世紀ビジョン基本計画」において、障害の有無にかかわらず、県民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる社会の実現に向けて、障害者の権利擁護を推進し、関係機関や地域社会の共通理解と協力体制の整備などに取り組むこととしている。

このような中、本会では障害者の地域社会における共生の実現に向け、沖縄県障害者社会参加推進センター運営事業や「障害者110番」運営事業を中心に市町村及び関係団体との情報の共有、市町村地域生活支援事業実施への協力、障害者施策の多種多様なニーズへの対応など、多くの障害者福祉の課題解決に向け市町村身体障害者協会及び各種障害別団体を対象に会議や研修会等を実施した。

また、障害者スポーツ振興においては、全国障害者スポーツ大会への派遣、身体障害者グラウンド・ゴルフ大会等の開催及び専門的な研修会等の開催など、障害者に対し、スポーツの喜びや楽しさを支援するとともに、地域の大会や行事等に積極的に参加するなど障害者のスポーツ振興に取り組んだ。

さらに、障害者支援施設「太希おきなわ」の老朽化に伴う改築移転に向けて、利用者や家族との調整を図るとともに、関係機関及び地域住民との連携を基に移転に向けた施設整備事業を進めた。

平成24年度も本会の経営理念である「利用者本位」、「社会貢献」、「責任と実行」の基に「地域生活支援」や「社会参加促進支援」など当事者の思いが反映されるような事業に、関係機関・団体と連携を図りながら取り組むことができた。

II 実施事業

1 法人強化・運営等

(1) 理事会の開催

円滑なる会務運営を図るため、次のとおり理事会を開催した。

① 第1回理事会

- ・ 期 日：平成24年4月28日(土)
- ・ 場 所：パシフィックホテル沖縄2階 マカハ
- ・ 出 席：理事8名、監事1名
- ・ 議 案
 - 第1号議案 第21期会長の選任について
 - 第2号議案 第21期副会長の選任について
 - 第3号議案 定款第6条第5項に規定する職務代理者の選任について

② 第2回理事会

- ・ 期 日：平成24年5月28日(月)
- ・ 場 所：太希おきなわ展示館
- ・ 出 席：理事10名、監事2名

- ・ 議 案
 - 第1号議案 平成23年度事業報告について
 - 第2号議案 平成23年度決算について

③ 第3回理事会

- ・ 期 日：平成24年10月3日(月)
- ・ 場 所：太希おきなわ展示館
- ・ 出 席：理事10名
- ・ 議 案
 - 第1号議案 定款施行細則の制定について
 - 第2号議案 平成24年度一般会計及び特別会計第一次補正予算について

④ 第4回理事会

- ・ 期 日：平成25年3月15日(金)
- ・ 場 所：太希おきなわ展示館
- ・ 出 席：理事10名、監事2名
- ・ 議 案
 - 第1号議案 移行時特別積立金の取り崩しについて
 - 第2号議案 各規程の一部改正について
 - 第3号議案 業務指定職員就業規程の制定について
 - 第4号議案 平成24年度一般会計及び特別会計第二次補正予算について
 - 第5号議案 平成25年度事業計画について
 - 第6号議案 平成25年度一般会計及び特別会計予算について
 - 第7号議案 「障害者支援施設太希おきなわ」施設整備事業に伴う借入金について

(2) 評議員会の開催

円滑なる会務運営を図るため、次のとおり評議員会を開催した。

① 第1回評議員会

- ・ 期 日：平成24年5月25日(金)
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター 東棟4階401研修室
- ・ 出席評議員：15名
- ・ 議 案
 - 第1号議案 平成23年度事業報告について
 - 第2号議案 平成23年度決算について

② 第2回評議員会

- ・ 期 日：平成24年10月2日(火)
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター 東棟4階402研修室
- ・ 出席評議員：14名
- ・ 議 案
 - 第1号議案 定款施行細則の制定について
 - 第2号議案 平成24年度一般会計及び特別会計第一次補正予算について

③ 第3回評議員会

- ・ 期 日：平成25年3月13日(木)

- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター 西棟 4階第7会議室
- ・ 出席評議員：16名
- ・ 議 案
 - 第1号議案 移行時特別積立金の取り崩しについて
 - 第2号議案 各規程の一部改正について
 - 第3号議案 業務指定職員就業規程の制定について
 - 第4号議案 平成24年度一般会計及び特別会計第二次補正予算について
 - 第5号議案 平成25年度事業計画について
 - 第6号議案 平成25年度一般会計及び特別会計予算について
 - 第7号議案 「障害者支援施設太希おきなわ」施設整備事業に伴う借入金について

(3) 正副会長会の開催

定期的な正副会長会議の開催により経営執行体制の強化を図った。

会議	期日・会場・出席役員	協議事項
第1回	H24.4.2、展示館、2名	1. 第1回理事会について 2. 役員の行事対応について 3. 施設行事について
第2回	H24.4.16、展示館、2名	1. 第1回理事会議案調整について 2. グループホーム・ケアホーム琉名城開所式について
第3回	H24.5.8、展示館、3名	1. 平成24年度法人監事監査について 2. 第2回理事会、第1回評議員会の提出議案について 3. 施設行事等について
第4回	H24.6.5、展示館、3名	1. 監事監査結果について 2. 八重瀬町保育所運営法人の募集について 3. 施設行事等について
第5回	H24.7.3、展示館、3名	1. 沖縄県身体障害者グラウンドゴルフ大会について 2. 八重瀬町保育所プレゼンテーションについて 3. 施設行事について
第6回	H24.8.6、展示館、3名	1. 平成24年度沖縄県指導監査について 2. 九州各県・指定都市団体長事務局長会議について 3. 保育所プレゼンテーション結果について 4. お中元幹旋販売について 5. 施設行事等について
第7回	H24.9.4、展示館、3名	1. 障害者に雇用促進（要請）について 2. 第48回沖縄県身体障害者スポーツ大会について 3. 第3回理事会、第2回評議員会の提出議案について 4. 第2回市町村身体障害者協会会長会について 5. 施設行事等について
第8回	H24.10.2、展示館、3名	1. 第3回理事会、第2回評議員会について 2. 沖縄平和賞受賞式について

		3. 第 12 回全国障害者スポーツ大会について 4. 第 48 回沖縄県身体障害者スポーツ大会について 5. チャリティーゴルフ大会について 6. 第 55 回沖縄県社会福祉大会について 7. 施設行事等について
第 9 回	H24. 11. 7、展示館、3 名	1. 第 20 回九州ブロック身体障害者相談員研修会について 2. 歯科 SUN 会議について 3. 第 47 回沖縄県身体障害者福祉大会について 4. 施設行事等について
第 10 回	H24. 12. 4、展示館、3 名	1. 第 47 回沖縄県身体障害者福祉大会第 3 回運営委員会について 2. 新築移転に関わる状況報告について 3. チャリティーゴルフ収益金贈呈式について 4. 施設行事等について
第 11 回	H25. 1. 4、展示館、3 名	1. 歯科 SUN 会議について 2. 施設行事について
第 12 回	H25. 2. 5、展示館、3 名	1. 第 38 回沖縄県身体障害者囲碁・将棋大会について 2. 第 19 回沖縄県身体障害者ゲートボール大会について 3. 第 3 回市町村身体障害者協会会長会について 4. 平成 24 年度障害者団体等幹部研修会について 5. 施設行事等について
第 13 回	H25. 3. 5、展示館、3 名	1. 第 4 回理事会、第 3 回評議員会の提出議案について 2. 歯科 SUN 会議について 3. 定年退職者辞令交付式、激励会について 4. 施設行事等について

(4) 第三者委員会の開催

本会が実施する福祉サービスに関する苦情への適切な対応を図るため、第三者委員会を開催した。

① 第 1 回第三者委員会

- ・ 期 日：平成 24 年 6 月 20 日（水）
- ・ 場 所：太希おきなわ展示館
- ・ 出席委員：3 名
- ・ 議 題

第 1 号 平成 23 年度苦情解決状況について

第 2 号 平成 24 年度苦情申し立て書について

(5) 施設整備等に関する検討会議の開催

施設移転計画を円滑に実施する目的で、検討会議を開催した。

会議	期日・会場・出席	協議事項
第1回	H24.7.30、展示館、9名	1. 施設視察見学の報告 2. 業務工程表、設計図面の検討
第2回	H24.9.10、展示館、10名	1. 施設整備計画の報告 2. 設計図面や施設サービス内容を検討
第3回	H24.9.24、展示館、10名	1. 施設整備進捗状況を報告 2. 各設備内容を検討
第4回	H24.10.9、展示館、7名	1. 整備スケジュール、補助内容の確認 2. 実施サービスと図面レイアウトの検討
第5回	H24.10.29、展示館、6名	1. 移転後の実施サービスの検討 2. 施設整備図面レイアウトの検討
第6回	H24.12.5、展示館、6名	1. 八重瀬町役場との調整事項報告 2. 施設整備進捗状況と業務工程の報告
第7回	H24.12.21、展示館、7名	1. 施設整備の進捗状況等を報告 2. 実施設計図面・設備の検討（全体図）
第8回	H25.1.29、展示館、7名	1. 施設整備に係る住民説明会等の検討 2. 実施設計図面・設備の検討（A棟等）
第9回	H25.2.1、展示館、7名	1. 施設整備の進捗状況と補助内容の報告 2. 実施設計図面・設備の検討（B棟等）
第10回	H25.2.19、展示館、7名	1. 施設整備に係る県審議会日程等を報告 2. 実施設計図面・設備の検討（厨房等）
第11回	H25.2.26、展示館、7名	1. 施設整備の進捗状況等を報告 2. 実施設計図面・設備の検討（居室等）

(6) 職員研修会の開催

職員の資質の向上を図るとともに、心身ともに健康で働きやすい職場環境づくりを目的として、職員研修会を開催した。

① 第1回職員研修の開催

- ・ 期 日 : 平成25年3月22日
- ・ 場 所 : 太希おきなわ生活介護室
- ・ 講 師 : 池原 光子氏 (精神保健福祉士)
- ・ 内 容 : 心の健康について「自分のストレスに気づく」

(7) 各種研修会等への参加並びに資格取得支援

各種研修会への参加並びに資格取得を支援して職員の資質の向上を図った。

① 平成24年度社会福祉法人労務管理セミナー

- ・ 期 日 : 平成24年9月12日 (水)
- ・ 場 所 : 沖縄県総合福祉センター西棟4階 第6・7会議室

- ・ 参加者 : 山城副会長
 - ・ 内 容 : 福祉事業の経営戦略について
- ② 平成24年度沖縄県相談支援従事者初任者研修会
- ・ 期 日 : 平成24年8月22日(水)～23日(木)
 - ・ 場 所 : 浦添市てだこ小ホール
 - ・ 参加者 : 伊佐支援課長、仲本潔就労課長
 - ・ 内 容 : 相談支援専門員及びサービス管理責任者の養成
- ③ 応急手当講習会
- ・ 期 日 : 平成24年7月9日(金)
 - ・ 場 所 : 沖縄産業支援センター1階102号室
 - ・ 参加者 : 神里あやめ支援員
 - ・ 内 容 : 心肺蘇生法・異物除去の方法・AED(自動体外式除細動器)
・その他応急手当の基礎実技
- ④ 接遇マナーセミナー
- ・ 期 日 : 平成24年11月21日(水)
 - ・ 場 所 : 沖縄産業支援センター1階ホール
 - ・ 参加者 : 照屋囑託員
 - ・ 内 容 : 接客の基本(あいさつ、表情、身だしなみ、言葉遣い、態度)
・クレーム対応の基本
・電話対応の基本
- ⑤ 平成24年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修会
- ・ 期 日 : 平成25年2月19日(火)～21日(木)
 - ・ 場 所 : 豊見城市中央公民館、沖縄県総合福祉センター
 - ・ 参加者 : 上間常務、高江洲支援員、神里あやめ支援員、花城支援員、肥後囑託員
 - ・ 内 容 : 相談支援専門員及びサービス管理責任者の養成

(8) 関係行政機関・団体等との連携

① 県及び関係団体等の各種委員会等への参画

期日	名称	会場	出席者
H24. 5. 15	沖縄復帰40周年記念式典	沖縄コンベンションセンター	宮城会長
H24. 5. 20	第6回宮古島障害者スポーツ大会	宮古島陸上競技場	永山副会長
H24. 5. 23	沖縄県社会福祉事業共済会第1回理事会	県総合福祉センター	上間常務
H24. 5. 29	沖縄県視覚障害者福祉協会第1回理事会	県視覚障害者福祉センター	上間常務
H24. 5. 24	沖縄県社会福祉協議会第1回評議員会	県総合福祉センター	上間常務
H24. 6. 3	第1回八重山地区障害者スポーツ大会	石垣市陸上競技場	永山副会長
H24. 6. 18	沖縄県社会福祉予算対策協議会	県総合福祉センター	上間常務
H24. 6. 27	沖縄県運営適正化委員会選考委員会	県総合福祉センター	永山副会長
H24. 7. 18	沖縄点字図書館創立40周年記念式典	ホテルロイヤルオリオン	宮城会長 上間常務
H24. 8. 9	沖縄県歯科SUN会議第1回小委員会	県庁3階	永山副会長

H24. 8. 20	沖縄県社会福祉事業共済会第3回理事会	県総合福祉センター	上間常務
H24. 8. 21	沖縄県社会福祉施策・予算対策協議会 第2回代議員会	県総合福祉センター	上間常務
H24. 10. 28	沖縄県聴覚障害者福祉協会第4回理事会	県総合福祉センター	上間常務
H24. 11. 3	第21回沖縄県ゆうあいスポーツ大会	県総合運動公園	永山副会長
H24. 11. 3	沖縄県功労者表彰式典及び祝賀会	パシフィックホテル沖縄	宮城会長
H24. 11. 8	沖縄県歯科 SUN 会議第2回小委員会	県庁3階	永山副会長
H24. 12. 2	沖縄県聴覚障害者福祉協会第5回理事会	県総合福祉センター	上間常務
H25. 1. 22	沖縄県社会福祉協議会第2回評議員会	県総合福祉センター	上間常務
H25. 1. 24	沖縄県社会福祉事業共済会第3回理事会	県総合福祉センター	上間常務
H25. 2. 17	沖縄県聴覚障害者福祉協会第6回理事会	県総合福祉センター	上間常務
H25. 3. 1	第4回沖縄県地方バリアフリー推進連絡協議会	沖縄県立博物館	宮城会長
H25. 3. 3	第29回耳の日記念大会	県総合福祉センター	宮城会長
H25. 3. 6	沖縄県視覚障害者福祉協会第6回理事会	県視覚障害者福祉センター	上間常務
H25. 3. 14	沖縄県歯科 SUN 会議第3回小委員会	県総合福祉センター	永山副会長
H25. 3. 14	沖縄県社会福祉協議会第3回評議員会	県総合福祉センター	上間常務
H25. 3. 17	全沖縄空手道選手権大会	那覇市民体育館	永山副会長
毎月開催	沖縄県生活福祉資金貸付審査委員会	県総合福祉センター	上間常務

② 日本身体障害者団体連合会及び九州各県との連携

期日	名称	会場	出席者
H24. 4. 19	平成24年度第1回九州各県・政令指定 都市団体長及び事務局長会議	大分県 杉乃井ホテル	宮城会長 他2名
H24. 8. 24	平成24年度第2回九州各県・政令指定 都市団体長及び事務局長会議	大分県 杉乃井ホテル	宮城会長 他2名
H24. 9. 9	第61回全九州ろうあ者大会式典	沖縄県 ているる	永山副会長
H24. 3. 21	日本身体障害者団体連合会 第2回定例評議員会	東京都障害者福祉会館	上間常務

(9) 資金造成チャリティーゴルフの実施

- ・目的：「障害者支援施設 太希おきなわ」の改築移転を支援するための資金造成を目的として、チャリティーゴルフを実施した。
- ・期日：平成24年10月25日（木）～27日（土）
- ・場所：南山カントリークラブ
- ・参加者：157名

2 相談事業

障害のある方が社会生活をする上で生じる問題等について、適切な助言または指導を行うとともに必要に応じて訪問などを行った。

- ① 人権問題、生活支援、医療・福祉等に関する相談、その他必要な事項

3 関係団体連携連絡会及び研修会開催事業

本会事業の効果的運営を促進するために、市町村身体障害者協会・障害者団体・地域等との定期的連絡や合同研修・講習会などを開催するとともに情報提供、育成指導を展開し、各種福祉活動への参加促進を図った。

(1) 研修連絡会等の開催

① 市町村身体障害者協会長及び事務担当者会議

ア 第1回市町村身体障害者協会長及び事務担当者会議

- ・ 期 日：平成24年4月27日（金）
- ・ 場 所：ちむぐる館（南風原町総合保健福祉防災センター）
- ・ 参集人員：26名

イ 第2回市町村身体障害者協会長及び事務担当者会議

- ・ 期 日：平成24年9月25日（火）
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター
- ・ 参集人員：27名

ウ 第3回市町村身体障害者協会長及び事務担当者会議

- ・ 期 日：平成25年2月26日（火）
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター
- ・ 参集人員：35名

(2) 活動育成事業

① 市町村身体障害者協会活動育成

ア 宜野湾市身体障がい者福祉協会

- ・ 期 日：平成24年4月22日（日）
- ・ 場 所：宜野湾市社会福祉センター
- ・ 参集人員：40名

イ 糸満市身体障害者協会

- ・ 期 日：平成24年5月13日（日）
- ・ 場 所：糸満市社会福祉センター
- ・ 参集人員：30名

ウ うるま市身体障がい者協会

- ・ 期 日：平成24年5月20日（日）
- ・ 場 所：うるみんホール
- ・ 参集人員：80名

エ 南風原町身体障害者福祉協会

- ・ 期 日：平成24年5月20日（日）
- ・ 場 所：ちむぐる館（南風原町総合保険福祉防災センター）
- ・ 参集人員：40名

オ 大宜味村身体障害者福祉協会

- ・ 期 日：平成24年5月22日（火）
- ・ 場 所：一心療護園
- ・ 参集人員：80名

- カ 沖縄市障がい者福祉協会
- ・ 期 日：平成24年5月26日（土）
 - ・ 場 所：沖縄市社会福祉センター
 - ・ 参集人員：90名

- キ 八重瀬町身体障害者福祉協会
- ・ 期 日：平成24年5月26日（土）
 - ・ 場 所：八重瀬町社会福社会館
 - ・ 参集人員：80名

- ク 南城市障がい者福祉協会
- ・ 期 日：平成24年5月27日（日）
 - ・ 場 所：南城市老人福祉センター
 - ・ 参集人員：40名

- ケ 那覇市身体障害者福祉協会
- ・ 期 日：平成24年6月24日（日）
 - ・ 場 所：那覇市民会館中ホール
 - ・ 参集人員：180名

② 関係団体活動促進

- ア 全国要約筆記問題研究会 沖縄県支部
- ・ 期 日：平成24年4月29日（日）
 - ・ 場 所：サン・アビリティーズうらそえ
 - ・ 参集人員：20名

- イ 日本オストミー協会沖縄支部
- ・ 期 日：平成24年5月18日（金）
 - ・ 場 所：琉球光和
 - ・ 参集人員：27名

- ウ 沖縄県腎臓病協議会
- ・ 期 日：平成24年6月17日（日）
 - ・ 場 所：宜野湾市中央公民館
 - ・ 参集人員：100名

- エ 沖縄県難聴・中途失聴者協会
- ・ 期 日：平成24年6月9日（土）
 - ・ 場 所：天久ヒルトップ（那覇市）
 - ・ 参集人員：30名

- オ 沖縄県友声会
- ・ 期 日：平成24年12月19日（水）
 - ・ 場 所：ユインチホテル南城
 - ・ 参集人員：50名

- カ 第29回耳の日記念大会（沖縄県聴覚障害者協会）
- ・ 期 日：平成25年3月3日（日）
 - ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター
 - ・ 参集人員：200名

③ 第38回沖縄県身体障害者親善囲碁・将棋大会の開催

身体障害者が囲碁、将棋大会を通じて、地域社会への参加推進を図ることを目的に開催した。

- ・ 期 日：平成25年2月17日（日）
- ・ 場 所：障害者支援施設 大希おきなわ訓練棟
- ・ 参加者：囲碁の部（8チーム 25名）
将棋の部（10団体 20名）

4 身体障害者大会派遣事業

① 第57回日本身体障害者福祉大会派遣

全国の身体障害者が一堂に会し、障害者施策について協議し、すべての人々が互いに助け合い、共に安心して心豊かに暮らせる共生社会の実現を目指して、身体障害者の自立と社会参加の促進し、障害者福祉の増進を図ることを目的に大会へ派遣した。

- ・ 期 日：平成24年5月17日（木）～18日（金）
- ・ 場 所：埼玉県（彩の国くまがやドーム）
- ・ 参加者：27名

② 第45回九州身体障害者福祉大会派遣

九州身体障害者団体連絡協議会加盟の九州各県及び政令指定都市の身体障害者が一堂に会し、障害者の「完全参加と平等」の実現を求めて、研究討議することを目的に大会へ派遣した。

- ・ 期 日：平成24年11月29日（木）～30日（金）
- ・ 場 所：大分県
- ・ 参加者：10名

5 啓発・広報事業

身体障害者の自立と社会参加の推進を図るため、機関紙による情報提供やホームページなどを通じて身体障害者に関する情報提供、啓発宣伝を行った。

- ① 日身連新聞 毎月発送（沖縄県・各市町村・各障害者団体等へ発送）
- ② 沖身協だより 年3回発行（7月、10月、1月 発行）
毎回1,000部発行（沖縄県・各市町村・各障害者団体等へ発送）
- ③ ホームページによる情報提供

6 共同募金配分事業

① 第47回沖縄県身体障害者福祉大会

本県の身体障害者及び関係者等が一堂に会し、身体障害者の福祉増進及び関係施策の一層の向上と障害福祉計画にもとづく諸施策の具体的な推進を図り、新しい時代に向けた身体障害者の自立と社会参加の促進を図ることを目的に、沖縄県身体障害者福祉大会を開催した。

- ・ 期日：平成24年11月11日（日）
- ・ 場所：南風原町立中央公民館黄金ホール
- ・ 参集人員：500名

② 第28回九州身体障害者ゲートボール大会派遣事業

九州各県・政令指定都市の身体障害者の交流を図り、団体競技に参加することにより相互の親睦と融和を図り、積極的な社会参加を促進することを目的に大会へ派遣した。

- ・ 期 日：平成24年9月28日（金）
- ・ 場 所：鹿児島県（鹿児島ふれあいスポーツランド）
- ・ 参加者：浦添市障がい者福祉協会 7名

③ 第20回九州ブロック身体障害者相談員研修会

身体障害者相談員が身体に障がいのある人たちの良きパートナーであり、良きアドバイザーとして、質の高い相談支援活動を行っていくために、障がい者に関する福祉関係の法律や施策について学習し、また、事例発表を通じて相談支援に必要な知識・技術の向上を図ることを目的に開催した。

- ・ 期日：平成24年11月8日（木）、9日（金）
- ・ 場所：パシフィックホテル沖縄
- ・ 参集人員：320名

7 沖縄県障害者地域生活支援受託事業

障害者（児）がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効果的・効率的に実施し、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的で事業を実施した。

（1）通訳・指導者等養成事業

① 音声機能障害者発声訓練指導者養成事業

疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失した者に発声訓練を行う指導者を養成した。

- ・ 期 日：平成25年1月23日（水）
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター
- ・ 内 容：「食道発声訓練・指導者技術編」「食道発声訓練 実践編」
- ・ 講 師：公益社団法人銀鈴会 食道発声指導員 鈴木 正子
- ・ 参加者：24名

（2）生活訓練事業

① オストメイト社会適応訓練事業

障害者等に対し、日常生活上必要な訓練・指導等を行うことにより、生活の質的向上を図ることを目的に、オストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）に対して、ストマ用装具に関することや社会生活に関する講習会を行った。

- ・ 期 日：平成24年5月18日（金）
- ・ 場 所：琉球光和
- ・ 内 容：「ピアサポートのコンセプトとスキルを求めて」
～ケアカウンセリングの視点から～
- ・ 講 師：日本ケアカウンセリング協会代表理事 品川 博二（臨床心理士）
- ・ 参加者：27名

② 音声機能障害者発声訓練

障害者等に対し、日常生活上必要な訓練・指導等を行うことにより、生活の質的向上を図ることを目的に、疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失した者に対し発声訓練を行った。

- ・ 期 間：平成24年4月1日～平成25年3月31日
中部地区（毎月第2・4土曜日） 南部地区（第1・3土曜日）
- ・ 場 所：中部福祉保健所・沖縄県中央保健所・沖縄県総合福祉センター
- ・ 内 容：音声機能障害者発声訓練
- ・ 参加者：延べ514名

(3) 社会参加促進事業

① 沖縄県障害者社会参加推進センター運営

障害者がある有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的・効果的に実施し、障害者が安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的に事業を実施した。

ア 「障害者110番」運営事業

- ・ 期 間：平成24年4月1日～平成25年3月31日
- ・ 場 所：沖縄県身体障害者福祉協会
- ・ 内 容

相談内容	相談件数
人権問題（財産・虐待・セハラ・雇用・金融・対人関係）	177
生活支援（生計・税金・年金・職業・結婚・家事・育児等）	584
医療・福祉（保健医療・福祉機器・介助・介護）	90
その他（日常生活上の相談に関すること・施設入所）	2
合計	853

イ 沖縄県社会参加促進協議会及び専門部会の開催

- ・ 日 時：平成25年3月27日（水）
- ・ 参加者：10名
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター

ウ 第52回沖縄県身体障害者福祉展開催事業

身体障害者の福祉に関する関係資料、身体障害者の制作品を一堂に展示し、身体障害者に対する県民の理解と関心を高めるとともに、身体障害者の社会経済活動への参加を促進することを目的に福祉展を開催した。出展作品については部門別に審査を行い、優秀作品は第47回沖縄県身体障害者福祉大会において表彰した。

- ・ 期 間：平成24年11月6日（火）～11日（日）
- ・ 場 所：南風原町文化センター 企画ホール
- ・ 内 容：「陶芸」「書道」「工作」「縫製」「絵画」「写真」等の作品を展示
- ・ 来場者：延 521人

部門別出展数

部門	件数
陶芸部門	44
書道の部	34
工作の部	80
縫製の部	17
絵画の部	83
写真の部	8
その他	2
合計	268

(4) 全国障害者スポーツ大会派遣事業

障害のある選手が、障害者スポーツの全国的な祭典である大会に参加し、競技を通じスポーツの楽しさを体験するとともに国民の障害者に対する理解を深めることを目的として全国大会に派遣する。また、団体競技においては、全国大会の出場権をかけ、九州ブロック大会へ派遣し、障害者の社会参加の推進に寄与した。

① 第12回全国障害者スポーツ大会派遣事業

- ・ 期 日：平成24年10月13日（土）～15日（月）
- ・ 場 所：岐阜県
- ・ 参加者：92名
 - ・ 個人競技：選手26名・役員23名
 - ・ 団体競技：聴覚女子バレー13名、知的女子バスケット15名、車椅子バスケット15名
- ・ 成 績
 - ・ 個人競技 金メダル（6個）・銀メダル（8個）・銅メダル（3個）
 - ・ 団体競技 知的女子バスケットボール競技 1回戦敗退
車椅子バスケットボール競技 4位
聴覚女子バレーボール競技 4位

② 全国障害者スポーツ大会九州予選大会派遣事業

ア 第12回全国障害者スポーツ大会グラウンドソフトボール競技九州予選会

- ・ 期 日：平成24年5月26日（土）～27日（日）
- ・ 場 所：熊本県
- ・ 参加者：20名
- ・ 成 績：1回戦敗退

イ 第12回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技九州予選会

- ・ 期 日：平成24年5月12日（土）
- ・ 場 所：大分県
- ・ 参加者：男子チーム9名 ・女子チーム12名 計21名
- ・ 成 績：女子優勝 ・男子準優勝

ウ 第12回全国障害者スポーツ大会車椅子バスケットボール競技九州ブロック予選大会

- ・ 期 日：平成24年5月12日（土）～13日（日）
- ・ 場 所：沖縄県（沖縄市体育館）
- ・ 参加者：15名
- ・ 成 績：優勝（2年ぶり）

(5) 県身体障害者スポーツ振興事業

沖縄県内の身体障害者がスポーツを通じて体力の維持、増強、残存機能の向上及び心理的・社会的更生の効果を図るとともに、県民の身体障害者に対する理解と関心の高揚を図り、身体障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的に事業を実施した。

① 第48回沖縄県身体障害者スポーツ大会開催

平成24年9月16日（日）開催予定の第48回沖縄県身体障害者スポーツ大会は、次の内容で予定されていたが、台風16号の影響で全競技中止となった。

- ・ 場 所：沖縄県総合運動公園陸上競技場
- ・ 内 容：陸上競技、卓球競技、水泳競技、アーチェリー、フライングディスク
- ・ 参集予定：選手700名・大会運営120名・競技役員140名・ボランティア270名

② 宮古・八重山障害者スポーツ大会開催事業

ア 第6回宮古地区障がい者スポーツ大会開催

- ・ 期 日：平成24年5月20日（日）
- ・ 場 所：宮古島市陸上競技場
- ・ 内 容：陸上競技・フライングディスク競技
- ・ 参加者：約600名

イ 第1回八重山地区障がい者スポーツ大会

- ・ 期 日：平成24年6月3日（日）
- ・ 場 所：石垣市中央運動公園陸上競技場
- ・ 内 容：陸上競技・フライングディスク
- ・ 参加者：約300名

③ 身体障害者スポーツ教室の開催

ア スポーツ指導者の知識及び技術向上の講習

- ・ 期日：平成25年3月9日（土）～10日（日）
- ・ 場所：サン・アビリティーズうらそえ
- ・ 内容

- ・ 実技「ボッチャ競技の実技講習・車椅子バスケットの体験講習」

講師：サン・アビリティーズうらそえ 指導員 藤井康二

- ・ 講義「障害者スポーツの意義と理念」

講師：福岡市立障害者スポーツセンター 指導係長

イ 第9回沖縄県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会

- ・ 期 日：平成24年7月8日（日）
- ・ 場 所：沖縄県総合運動公園レクリエーションドーム
- ・ 参加者：39チーム（200名）

④ 障害者スポーツ指導員養成事業

- ・ 期日：前期 平成24年9月21日（金）～24日（月）
後期 平成24年11月15日（木）～18日（日）
- ・ 場所：前期 大阪市長居障害者スポーツセンター
後期 大阪市舞洲障害者スポーツセンター
- ・ 派遣者：中級障害者スポーツ指導員 藤井 康司
- ・ 結果：11月21日 上級障害者スポーツ指導員として認定

8 沖縄県いきいき長寿センター助成事業

(1) 人材育成事業

障害者の支援体制及び組織強化を図る事を目的に職員等を派遣し、人格と知識を高め、資質向上を図るため、県外の各種研修会等に派遣した。

① 障害者110番事業研修会

- ・ 期 日：平成24年7月2日（月）
- ・ 場 所：東京都（ベルサール三田）
- ・ 参加者：運天健 ・ 與那嶺勝子

② 第45回九州身体障害者福祉大会

- ・ 期 日：平成24年11月29日（木）～30日（金）
- ・ 場 所：大分県
- ・ 参加者：屋比久一男（南城市障がい者福祉協会会長）
新里総務課長 運天業務課長

③ 社会福祉法人財務管理講座

- ・ 期 日：平成24年10月10日（水）～11日（木）
- ・ 場 所：東京都TFTビル東館研修室
- ・ 参加者：前東センター長
- ・ 内 容：社会福祉法人新会計基準について

(2) 第6回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会派遣事業

- ・ 期 日：平成24年10月18日（木）～19日（金）
- ・ 場 所：熊本県
- ・ 参加者：沖縄市障がい者福祉協会（聴覚部会）5名 引率2名

9 沖縄県障害者社会活動推進補助事業

在宅障害者及び各障害者に対し、スポーツ、レクレーションや文化活動のニーズを把握し行政、施設サービスの利用促進に向け地域の情報提供や施設利用に努めた。

また、市町村等身体障害者及び相談員、地域または各種団体におけるリーダー、関係者などのニーズにあわせ、相談活動の指導育成、強化さらに各種研修会等の開催などの資質向上に努めた。

① 第19回沖縄県身体障害者ゲートボール大会開催事業

- ・ 期 日：平成25年2月24日（日）
- ・ 場 所：沖縄県総合運動公園レクレーションドーム
- ・ 参加者：14チーム（88名）

① 障害者団体幹部研修会

- ・期 日：平成25年2月26日（火）
- ・場 所：沖縄県総合福祉センター ゆいホール
- ・内 容：「災害時要支援者の避難支援対策について」～障害者を中心に～
- ・講 師：大分大学教育福祉科学部 准教授 山崎 栄一
- ・参集人員：180名

10 土地購入事業

「障害者支援施設太希おきなわ」の改築移転に伴う土地購入事業を完了した。

＊購入用地

地 番	面 積
八重瀬町字仲座 1038-1	2,732 m ² (826.5 坪)
八重瀬町字仲座 1038-2	81 m ² (24.5 坪)
八重瀬町字仲座 1039-2	1,124 m ² (340 坪)
八重瀬町字仲座 1040-2	807 m ² (244 坪)
八重瀬町字仲座 1040-3	99 m ² (30 坪)
計	4,843 m ² (1,465 坪)

11 公益事業

(1) 手話通訳者等派遣事業・要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚障害者又は音声、言語機能障害者の意思疎通を図ることに支障がある者に対し、手話通訳又は要約筆記の方法により手話通訳者等を派遣し、円滑なコミュニケーションを図った。

① 派遣期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

② 派遣内容

項目	内 訳	手話通訳者	手話奉仕員	要約筆記奉仕員
1	医療・保健	289 件 (291 名)	0 件 (0 名)	10 件 (10 名)
2	司法	30 件 (32 名)	0 件 (0 名)	0 件 (0 名)
3	社会生活	73 件 (85 名)	3 件 (3 名)	7 件 (8 名)
4	労働・雇用	63 件 (93 名)	2 件 (2 名)	0 件 (0 名)
5	教育・保育	70 件 (115 名)	8 件 (8 名)	7 件 (18 名)
6	社会参加活動	121 件 (247 名)	6 件 (16 名)	55 件 (145 名)
7	その他	2 件 (4 名)	0 件 (0 名)	0 件 (0 名)
	合計	648 件 (通訳 867 名／奉仕員 32 名)		79 件 (181 名)

※手話奉仕員は単独派遣できないため件数は重複しています。

(2) 手話通訳及び要約筆記派遣に関する各種研修会の開催

① 平成24年度 手話通訳者全国統一試験対策集中講座

- ・ 期 日：平成24年11月17日（土）～18日（日）
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター
- ・ 参加者：手話通訳者全国統一試験受験申込者 21名受講

② 定例学習会の開催

通訳の理論や実践をとおり通訳の質を高めるとともに、同じ目的をもつ仲間づくり（チームワーク）を大切に、お互いに研鑽できる方法を学ぶことを目的に開催した。

ア 手話通訳学習会

回	期日	場所	参加者	内容
1	H24. 4. 24	県総合福祉センター	27名	沖縄聴覚障害者センター事業説明
2	H24. 5. 29	県総合福祉センター	43名	手話表現の学習
3	H24. 6. 2	石垣市健康福祉センター	16名	スポーツ用語・競技に関する通訳者のマナー
4	H24. 6. 25	県総合福祉センター	25名	読み取り（翻訳）学習
5	H24. 7. 30	名護市港区公民館	31名	手話表現の学習
6	H24. 10. 22	県総合福祉センター	26名	読み取り（翻訳）学習
7	H24. 12. 20	県総合福祉センター	25名	手話表現の学習①
8	H25. 1. 30	県総合福祉センター	40名	手話表現の学習②
9	H25. 2. 20	沖縄市福祉プラザ	38名	手話表現の学習

イ 要約筆記学習会

回	期日	場所	参加者	内容
1	H24. 4. 25	県総合福祉センター	19名	難聴・中途失聴者が求める要約筆記について
2	H24. 5. 23	北中城村社会福祉センター	25名	要約技術学習
3	H24. 8. 21	石垣市健康福祉センター	9名	要約技術学習

ウ 市町村担当者会議

- ・ 期 日：平成25年3月6日（水）
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター
- ・ 参加者：15名
- ・ 内 容
 - ・ 契約の概要について／報償費及び旅費内規の一部改正
 - ・ 登録者数並びに利用件数の状況
 - ・ 養成事業の実施について

エ 平成25年度登録者向け説明会

- ・ 期 日：平成25年3月15日（木）
- ・ 場 所：沖縄県総合福祉センター
- ・ 参加者：50名
- ・ 内 容：派遣件数実績・平成24年度公益事業説明等

カ 市町村向け説明会

- ・ 名護市 期日：平成25年1月11日 参加者11名
- ・ 浦添市 期日：平成25年2月22日 参加者29名
- ・ 豊見城市 期日：平成25年3月27日 参加者9名
- ・ 豊見城市 期日：平成25年3月28日 参加者10名

キ 通訳実習並びに行事協力

- ・ 第9回沖縄県身体障害者グラウンドゴルフ大会（レクリエーションドーム）
- ・ 第47回沖縄県身体障害者福祉大会（南風原町立中央公民館）
- ・ 第52回沖縄県身体障害者福祉展（南風原文化センター）
- ・ 第19回沖縄県身体障害者ゲートボール大会（レクリエーションドーム）

12 収益事業

物品販売等の収益事業を実施し、自己財源を確保することにより法人の財政基盤の強化と安定を図るとともにその活動を通じて各種団体との連携を深め、県民に対して障害者福祉事業への理解と協力を努めた。

(1) 実施事業

- ①加工食品の販売（素麺、手延べうどん等）
- ②自動販売機の設置(8ヵ所)

(2) 実施期間

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(3) 販売実績

加工食品販売：1,684個

(4) 販売協力団体

- ①県内身体障害者団体
- ②法人会員団体等

平成 24 年度

障害者支援施設

事業報告

社会福祉法人

沖縄県身体障害者福祉協会

平成24年度 障害者支援施設太希おきなわ 事業報告

I 総括

平成24年度は地域社会との連携の強化を図り、利用者の自立と社会参加を促進するために、地域生活移行や就労支援をサービス利用計画書に基づいた個別支援計画による質の高い支援を行った。

また、「安心・安全」な福祉サービスを提供するにあたり、日中系サービスの「生活介護事業」、「就労継続支援B型事業」及び「就労移行支援事業」の支援体制の確立と居住系サービスの「施設入所支援」の支援体制を強化し、「短期入所」については、年間延べ15名の利用があった。

さらに、職員の資質向上を図るために、県内の障害者支援施設において10月から3カ月間、介護技術を高めるための現場実習を行った。また、積極的に福祉保育専門学校より6名の学生、小中学校の総合学習の一環である福祉体験を12名、特別支援学校より就業・生活体験2名の実習生の受け入れを行った。

平成24年5月に開所した共同生活事業所「ケアホーム玻名城」、「グループホーム玻名城」及び「グループホーム安里」のバックアップ施設として、地域行事への参加と近隣住民とのコミュニケーションが図れるように支援した。

「パン工房おきしんきょう」については、県総合福祉センターや各市町村社会福祉協議会等での販路拡大を図りながら、販売を通して接客マナー等の習得を行い、施設外での調理場実習や施設外就労訓練などの強化を図ることで、一般就労へ結び付ける支援を継続して行った。

8年ぶりの木下大サーカス沖縄公演へ琉球新報社や沖縄県社会福祉協議会から福祉施設優待チケットの寄贈を受け、木下大サーカス見学を実施し総勢102名の利用者の外出支援を行った。

平成24年度も本会の経営理念である「利用者本位」「社会貢献」「責任と実行」を基に事業を行った結果、地域のニーズに対応した透明で開かれた障害者支援施設の運営に取り組むことができた。

II 実施事業

1. 障害者支援施設太希おきなわ運営事業

(1) 施設入所支援事業

① 定員：60名

② 障害程度区分別人員

平成25年3月31日現在

区分 性別	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	0	0	8	9	13	6	2	38
女性	0	0	4	6	7	2	0	19
計	0	0	12	15	20	8	2	57

③年齢別・性別の状況（入所）

年齢（歳） 性別	20未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	計	平均年齢（歳）
男性	0	0	1	4	14	12	7	38	56.2
女性	0	1	0	4	8	5	1	19	56.6
計	0	1	1	8	22	17	8	57	

④入院状況（入所）

月 性別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男性（名）	3	4	1	2	2	3	4	4	4	4	2	2	35
女性（名）	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	6
計	4	5	1	2	2	3	4	5	5	5	2	3	41

※月に入院した回数を記入。

⑤事業所入退所別人員

区分 性別	在利用者数	新規入所者				退所者					
		在宅	病院	施設他	計	社会復帰	家庭復帰	医療機関	GH CH	他	計
男性	38	1	—	—	1	—	—	—	15	2	17
女性	19	—	—	—	—	—	1	—	10	—	11
計	57	1	—	—	1	—	1	—	25	2	28

※ GH（グループホーム） CH（ケアホーム）

(2) 生活介護事業

① 定員：60名

② 障害程度区分別人員

平成25年3月31日現在

区分 性別	区分 なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	0	0	11	10	13	6	2	42
女性	0	0	5	6	8	4	0	23
計	0	0	16	16	21	10	2	65

③生産活動の機会を提供した。

生産活動：古紙・アルミ缶等回収作業、スコッチブライト等袋詰め作業
〈手当の支払〉

当事業所の生産活動における収入から生産活動に従事している利用者に支払った。

④ 生産活動実績

項 目 活動内容	延人員 (名)	総収入額 (円)	支給総額 (円)	1人当たり平均 月額手当額 (円)
生産活動	712名	4,218,594円	4,218,594円	5,925円

⑤事業所入退所別人員

区分 性別	在利用者数	新規入所者				退所者				
		在宅	病院	施設 他	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療 機関	施設 他	計
男性	42	—	1	—	1	—	—	—	—	—
女性	23	—	—	1	1	—	—	—	—	—
計	65	—	1	1	2	—	—	—	—	—

(3) サービス内容 (施設入所支援・生活介護事業)

① サービス内容 (介護給付費対象サービス)

サービスの種類	サービスの内容
相談及び援助	・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。
排泄	・適切な排泄援助を行うと共に、自主排泄を目指した適切な支援を行った。

介 護	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況に応じて適切な技術をもって食事・整容・更衣・排泄等生活全般にわたる援助を行った。 ・入浴（毎日）全面、一部介助、見守り等必要に応じて適切に対応した。 ・着脱衣 必要に応じて介助、確認をした。 ・整容 毎食後の口腔ケア、洗面の介助、確認等個性を尊重した適切な支援をした。 ・生活のリズムを整えるような支援をした。 															
健 康 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他身体機能又は生活能力の向上のために行なわれる必要な援助を行なった。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。 <p>〈当事業所の嘱託医〉</p> <table border="1" data-bbox="443 725 1401 831"> <tr> <th>氏 名</th> <th>診療科</th> <th>診療日</th> </tr> <tr> <td>名嘉勝男</td> <td>内科・外科</td> <td>毎月第2水曜日 14:00～16:00</td> </tr> </table> <p>〈協力医療機関〉</p> <table border="1" data-bbox="443 875 1401 1025"> <tr> <th>医療機関名</th> <th>診療科</th> <th>所在地</th> </tr> <tr> <td>南部徳州会病院</td> <td>内科・外科</td> <td>八重瀬町字外間 171-1</td> </tr> <tr> <td>上地歯科医院</td> <td>歯科</td> <td>八重瀬町字宜次 706-1</td> </tr> </table>	氏 名	診療科	診療日	名嘉勝男	内科・外科	毎月第2水曜日 14:00～16:00	医療機関名	診療科	所在地	南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1	上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-1
氏 名	診療科	診療日														
名嘉勝男	内科・外科	毎月第2水曜日 14:00～16:00														
医療機関名	診療科	所在地														
南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1														
上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-1														
日中活動及び 余暇活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の普段の生活環境とリズムに配慮した支援を行った。 ・家事（調理、洗濯及び掃除等）並びに日常生活上の支援やレクリエーション等、余暇活動に関する必要な支援を行った。 ・一人ひとりの生活の幅を広げ、安定した生活につながるよう支援した。 <p>創作活動：ビデオ観賞、カラオケ、ちぎり絵、散歩、軽スポーツ、ゲーム等</p>															

② サービス内容（給付費対象外サービス）

食 事 サ ー ビ ス	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養士の献立表により、栄養と利用者の身体状況や嗜好に配慮し、安全でバランスのよい、バラエティに富んだ食事を提供した。 但し、通所による利用者については昼食だけを提供した。 <table data-bbox="443 1525 1118 1641"> <tr> <td>・食事形態</td> <td>・給食調査</td> </tr> <tr> <td>減塩食 31食</td> <td>嗜好調査 年2回</td> </tr> <tr> <td>キザミ食 18食</td> <td>喫食調査 年2回</td> </tr> </table> <p>〈食事の提供時間〉</p> <table border="1" data-bbox="443 1720 1118 1845"> <tr> <td>朝 食</td> <td>8時00分～ 8時45分</td> </tr> <tr> <td>昼 食</td> <td>12時00分～12時45分</td> </tr> <tr> <td>夕 食</td> <td>18時00分～18時45分</td> </tr> </table>	・食事形態	・給食調査	減塩食 31食	嗜好調査 年2回	キザミ食 18食	喫食調査 年2回	朝 食	8時00分～ 8時45分	昼 食	12時00分～12時45分	夕 食	18時00分～18時45分
・食事形態	・給食調査												
減塩食 31食	嗜好調査 年2回												
キザミ食 18食	喫食調査 年2回												
朝 食	8時00分～ 8時45分												
昼 食	12時00分～12時45分												
夕 食	18時00分～18時45分												

(4) 就労継続支援B型事業

① 定員：40名

② 障害程度区分別人員

平成25年3月31日現在

区分 性別	区分 なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	14	3	8	1	0	0	0	26
女性	8	2	6	0	1	0	0	17
計	22	5	14	1	1	0	0	43

③ 就労訓練実績、収入額及び工賃額

作業内容	受注形態	受託企業
*県広報誌等発送作業	受託	沖縄県広報課
*交通安全ポスター発送作業	受託	沖縄県県民生活課
*麩のカッティング及び包装	受託	かりゆし製麩
*生活雑貨等の包装業	受託	上原清吉商会、崎山商会
*お中元、お歳暮の箱詰め作業	受託	コープ沖縄
*青のり・乾物の袋詰め作業	受託	金良昆布
*ポリエチレン製作	受託	リユーゼロ株式会社
*名刺印刷	自主生産	
*琉球みやらびこけし	自主生産	
*シーサー・一輪ごし・面獅子の販売	自主販売	

<工賃の支払>

- ・当事業所独自の工賃支給規程により、上記就労訓練における事業収入から、訓練に従事している利用者に支払った。

項目 事業名	延(名)	総収入額(円)	支給総額(円)	1人当たり平均 月額工賃額(円)
就労支援事業 (B型)	532	11,348,578	10,120,216	18,735

(注) 月の途中からの利用開始者及び利用終了者にかかる当該月の工賃及び利用日数は、算定から除外した。また、当該月に利用実績がない等の理由で工賃実績がなかったものについても算定から除外した。【平成23年度平均工賃 沖縄県 12,981円】

事業所入退所別人員

区分 性別	在利用者数	新規入所者				退所者				
		在宅	病院	施設 他	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療 機関	施設 他	計
男性	26	—	—	—	—	—	—	—	2	2
女性	17	—	—	—	—	—	—	—	—	0
計	43	—	—	—	—	—	—	—	2	2

(5) 就労移行支援事業

① 定員：6名

② 障害程度区分別人員

平成25年3月31日現在

区分 性別	区分 なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	0	0	1	0	0	0	0	1
女性	1	0	4	0	0	0	0	5
計	1	0	5	0	0	0	0	6

③ 訓練内容

- ア 朝礼・終礼を取り入れ、あいさつや作業日誌の記入などを行った。
- イ 接客マナーとして外部販売の接客及び金銭管理訓練
- ウ 個別訓練としてパン製造、販売。教養講座・OA教室
- エ 「パン工房おきしんきょう」での製造等

④ 訓練活動実績、売上高及び工賃額

項目 事業名	延(名)	総収入額(円)	支給総額(円)	1人当たり平均 月額工賃額(円)
就労支援事業 (移行)	72	6,975,047	2,008,900	27,901

(注) 月の途中からの利用開始者及び利用終了者にかかる当該月の工賃及び利用日数は、算定から除外した。また、当該月に利用実績がない等の理由で工賃実績がなかったものについても算定から除外した。

(6) サービス内容 (就労継続B型事業・就労移行事業)

① サービス内容 (訓練等給付費対象サービス)

サービスの種類	サービスの内容		
相談及び援助	・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。		
健康管理	・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他必要な管理、記録を行った。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。 〈当事業所の嘱託医〉		
	氏名	診療科	診療日
	名嘉勝男	内科・外科	毎月第2水曜日 14:00~16:00
	〈協力医療機関〉		
	医療機関名	診療科	所在地
	南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1
上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-4	

④ サービス内容 (訓練等給付費対象サービス)

食事サービス	<p>・栄養士の献立表により、栄養と利用者の身体状況や嗜好に配慮し、安全でバランスのよい、バラエティに富んだ食事を提供した。 但し、通所による利用者については昼食だけを提供した。 〈食事の提供時間〉</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>朝食</td> <td>8時00分～ 8時45分</td> </tr> <tr> <td>昼食</td> <td>12時00分～12時45分</td> </tr> <tr> <td>夕食</td> <td>18時00分～18時45分</td> </tr> </tbody> </table>	朝食	8時00分～ 8時45分	昼食	12時00分～12時45分	夕食	18時00分～18時45分
朝食	8時00分～ 8時45分						
昼食	12時00分～12時45分						
夕食	18時00分～18時45分						

(7) 苦情・事故の状況

- ①苦情件数 1件 処 理：施設内部で解決
 ②事故発生件数 1件 処 理：転倒し左目の上を裂傷する。
 家族、沖縄県、市町村へ報告した。

(8) 各種会議の状況

- ①施設運営会議 毎月1回 ②職務会議 毎月1回
 ③生活支援会議 毎月1回 ④日中担当者会議 年間6回
 ⑤工賃支給会議 毎月1回

(9) 行事等の状況

行事名	日時	場所	摘要
全体会議	平成24年 4月25日(水)	集団訓練棟	各事業所及び自治会の事業計画説明、担当職員等の紹介後、意見交換を実施

大掃除	6月22日(金) 12月21日(水)	施設敷地内	草刈作業、廃棄物等の処理
非常災害避難訓練	5月24日(木) 9月4日(火) 11月15日(月) 3月12日(火)	施設内 神里ふれあい公園	夜間想定した自主訓練と総合訓練、津波・地震想定した避難訓練を実施 協力：東部消防組合 (株) 沖縄エンジニアリング 南風原町役場
社会見学	平成24年 8月18日(土)	(株) 丸久商会 国際海洋環境情報センター 沖縄ビール園 (恩納村)	就労継続B型事業 (29名) 就労移行事業 (6名) 【介助職員10名】
第48回沖縄県身体障害者スポーツ大会への参加	8月27日(月)	沖縄県総合運動公園	参加選手 31名の申し込みを行っていたが、悪天候により、中止になった。
地域行事への参加	7月15・16日 9月14日(金) 11月3日(土)	沖縄大学本館1F 西崎特別支援学校中庭 南風原町文化センター 駐車場屋外ステージ前	木育キャラバンinユッカヌヒーに出店 第19回西崎特別支援学「西特踊りの夕べ」に出店 はえばる2012ふるさと博覧会に生活介護の舞台発表と就労移行のパン等を出店し、休日サービスとして利用者も送迎し、一般参加をさせた。

利用者健康診断	平成24年 9月13日(火)	集団訓練棟 展示館 (生活習慣病検診)	協力；琉生病院 身体測定 視力検査 血圧測定 尿検査 胸部レントゲン 心電図・採血 【参加者120名】
夕涼み会	10月5日(金)	太希おきなわ 駐車場前広場	利用者、家族、職員相互 の親睦を図った。 盆踊り カラオケ大会 琉球壺太鼓が披露され る。 【160名参加】
第30回地域交流運動会	11月18日 (日)	神里ふれあい公園	・レクリエーション競技 ・車椅子リレーなど 優勝・・・山川チーム 準優勝・神里チーム 3位・・・津嘉山チーム

第24回ぎのわん車いす マラソン	12月9日(日)	宜野湾市	施設を代表して4名の選 手がトライした。 選手4名、引卒職員2名
家族会・施設合同忘年会	12月28日(水)	太希おきなわ 集団訓練棟	太希家族会と合同の忘年 会で多彩な余興により、 利用者をはじめ、家族、 職員も盛り上がりを見 せ、良い一年の締めくく りが出来た。 【余興】 利用者・・・島豆腐音頭 男子職員・・・かぎやで風 女子職員・・・フラダンス ケントミファミリー ・民謡ショー 【参加者180名】

新年会及び 新年もちつき大会	平成25年 1月4日 (水)	太希おきなわ 集団訓練棟	新年に景気づけをするため、臼2台でもちつきをした。後にビンゴゲームで景品争奪戦をして楽しんだ。 【参加者150名】
生年祝い会	平成25年 1月27日(金)	太希おきなわ集団訓練棟	生年祝い者：男子10名 女子5名 生年祝い該当者が多数おり、雛壇一杯であった。これまでにないトーチカチ祝いをされた安村さんの紹介もあり、よりアットホーム的な祝宴であった。また、食事も外注折詰弁当にせず施設内厨房でおいしく作ってもらった。
「木下大サーカス」見学	平成25年 1月16日(水) 1月18日(金) 1月21日(月) 1月22日(火) 1月23日(水) 1月28日(月) 1月29日(火) 1月30日(水)	豊見城市豊崎美らSUNビーチ手前 豊崎タウン特設会場	各作業場ごとに参加 実施期間は、悪天候に見舞われた日もあったが、事前の会場見聞及び計画の作成等の功を奏し、大きな怪我等もなく、全日程を終えることができた。 【参加者120名】
第19回身体障害者 ゲートボール大会 利用者及び夜勤者	平成25年 2月24日(日) 3月7日(水)	沖縄県総合運動公園レクリエーションドーム	選手13名 引率職員3名 Aチーム・・・3位入賞 試合に臨むためには、日頃の練習を強化する必要性を感じた。

利用者及び夜勤者健康診断	3月14日(木)	太希おきなわ施設内 (食堂、展示館)	一般検診 ・ 身体測定 ・ 視力検査 ・ 血圧測定 ・ 検便・尿検査 ・ 採血 ・ 聴力検査 ・ 眼底検査 【参加者 120名】
--------------	----------	-----------------------	--

- ※ 行事については、基本的に就労継続支援B型、就労移行、生活介護、施設入所、短期入所の合同で開催した。
- ※ クラブ活動については体育クラブ、書道クラブ、学習クラブ、生花クラブ、囲碁・将棋クラブ、料理・園芸クラブ、カラオケクラブ、映画鑑賞クラブの8のクラブを設置し、毎月第2木曜日(15時～17時)に実施した。

2. 共同生活事業所 おきしんきょう

(1) 共同生活介護事業所 おきしんきょう

① 定員：20名

② 障害程度区分別人員

平成25年3月31日現在

区分 性別	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	—	—	11	1	—	—	—	12
女性	—	—	3	—	2	—	—	5
計	—	—	14	1	2	—	—	17

③ 入退所別人員

平成25年3月31日現在

区分 性別	在入所者数	新規入所者				退所者				
		在宅	病院	施設他	計	社会復帰	家庭復帰	医療機関	他	計
男性	12	—	1	11	12	—	—	—	—	—
女性	5	—	—	5	5	—	—	—	—	—
計	17	—	1	16	17	—	—	—	—	—

④ 年齢別・性別の状況

平成25年3月31日現在

年齢 性別	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	計	平均年齢
男性	—	—	1	2	4	4	1	12	56.4
女性	—	—	—	—	2	2	1	5	62.0
計	—	—	1	2	6	6	2	17	

⑤ 入院状況

平成25年3月31日現在

月 性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	—	—	—	—	—	—	1	2	—	—	—	—	3
女性	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	2
計	—	—	—	—	—	—	1	3	1	—	—	—	5

⑥ 福祉サービス提供内容（介護給付費対象サービス）

サービスの種類	サービスの内容															
住居の提供	・バリアフリー利用可能な住居の提供を行った。															
相談及び援助	・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。															
食事の提供	・一般家庭と同様の食事提供維持に努め、バラエティに富んだ献立や年間イベント別に食事の提供にも工夫を凝らしました。															
	・特別食の提供内訳															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>食事形態</th> <th>きざみ</th> <th>粥</th> <th>あちびー</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	食事形態	きざみ	粥	あちびー	計	男性	1	—	1	2	女性	1	1	—	2
	食事形態	きざみ	粥	あちびー	計											
男性	1	—	1	2												
女性	1	1	—	2												
健康管理	・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他必要な管理、記録を行いました。また、バックアップ施設「太希おきなわ」との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。 〈協力医療機関〉															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>診療科</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南部徳州会病院</td> <td>内科・外科</td> <td>八重瀬町字外間 171-1</td> </tr> <tr> <td>上地歯科医院</td> <td>歯科</td> <td>八重瀬町字宜次 706-1</td> </tr> </tbody> </table>	医療機関名	診療科	所在地	南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1	上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-1						
	医療機関名	診療科	所在地													
	南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1													
上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-1														
その他、利用者の個別で主となる医療機関																
日中活動及び余暇活動支援	・地域イベントへの参加を行い住民との親睦を図った。 ・利用者の普段の生活環境とリズムに配慮した支援を行った。 ・一人ひとりの生活の幅を広げ、豊かな生活につながるよう支援した。															

(2) 共同生活援助事業所 おきしんきょう

① 定員：15名

② 障害程度区分別人員

平成25年3月31日現在

性別	区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	区分なし							
男性	3	1	—	—	—	—	—	4
女性	3	2	5	—	—	—	—	10
計	6	3	5	—	—	—	—	14

③ 入退所別人員

平成25年3月31日現在

区分 性別	在利用者数	新規入所者				退所者				
		在宅	病院	施設 他	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療 機関	他	計
男性	4	—	—	4	4	—	—	—	—	—
女性	10	1	—	10	11	—	1	—	—	1
計	14	1	—	14	15	—	1	—	—	1

④ 年齢別・性別の状況

平成25年3月31日現在

年齢 性別	20歳 未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳 以上	計	平均年齢
男性	—	—	—	2	1	1	—	4	54.0
女性	—	—	1	2	2	5	—	10	53.1
計	—	—	1	4	3	6	—	14	—

⑤ 入院状況

平成25年3月31日現在

月 性別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
男性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1

(3) 行事等の状況

行 事 名	日 時	場 所	摘 要
グループホーム・ケアホーム世話人、宿直員研修会	平成24年 6月6日(水)	太希おきなわ展示室	各ホームにおける日々の活動に役立てるために実施
避難訓練①	平成24年 7月23日(月)	グループホーム玻名城 ケアホーム玻名城	火災を想定し関係者全員が無事避難できるよう意識向上を図った。
バーベキュー	平成24年 8月23日(木)	グループホーム玻名城 ケアホーム玻名城	利用者を中心に関係職員との親睦を深めるために実施

避難訓練②	平成24年 12月12日(水)	グループホーム玻名城 ケアホーム玻名城	火災を想定し関係者全員が無事避難できるよう意識向上を図った。
避難訓練③	平成24年 12月17日(月)	グループホーム安里	火災を想定し関係者全員が無事避難できるよう意識向上を図った。
クリスマス・忘新年会	平成24年 12月20日～ 平成25年 1月31日まで	グループホーム玻名城 ケアホーム玻名城 グループホーム安里	住居者らの交流を図りながら親睦を深めるために実施
外食サービス	平成25年 3月13日～ 3月23日まで	ユインチホテル南城	地域とコミュニケーションを取り、外食することで生活リフレッシュを図った。